***AiB対Grace Yu事件***

背景となる事情、タイムライン

* 2022年9月　Grace Yu（グレイス・ユー）氏がIgniteの製品部門の成長・戦略責任者としてAiBに入社
* 2022年11月　Graceは、AiBからIgniteがスピンアウトする際の首席交渉担当者となり、またIgniteはJae Kwon（ジェ・クォン）氏と交渉し、Jae Kwon氏がIgniteを「自律的」なチームと認め、チームの人事決定に干渉しないことを文書で明示する契約を締結
* 2022年12月14日　今年最後のタウンホールミーティング（対話集会）で、Jae Kwon氏はAiBとIgniteが独立条件で一致しており、遅くとも2023年1月中旬までに分離契約を締結する予定を確認
* 2022年12月17日　AiBはCooley法律事務所に7万5000ドルの着手金を支払い、Igniteに代わってスピンアウトに関わる手続きを正式化し、新しい法人を設立
* 2023年1月6日　Jae Kwon氏がGrace Yu氏を「私たちの仕事は終了しました。これは私たちにとって良い方向とは思えません」とSignalメッセージで解雇
* 2023年1月9日　イグナイトの経営陣（CLI責任者、チェーン責任者、開発者関係責任者、設計責任者）は、Graceの解雇は現行契約に違反したものであるとして、AiB取締役会との面談を要請
* 2023年1月11日　Jae Kwon氏がIgniteチームの管理職全員とコア技術開発者を（合わせて6人）解雇
* AiBは、2022年に60件以上の解雇合意書を発行しているにもかかわらず、解雇手当情報の伝達および解雇合意書の交付ができないことを伝えている。特にAiBは、契約書案の伝達が遅れた理由として、契約書の構成に制限条項を「調整」する必要性に言及し、「特に、Ignite CLI/Starportや、Ignite CLI/Starportの代替製品の開発に取り組んでいる他の会社については…非競争条項を1年間に限定している」と明記している。
* AiBは、元従業員が特定の取引制限および広範で非特定的な言論制限からなる解雇合意書に署名することを条件として、解雇手当の金額と支給を決定しています。
* Ignite CLIの創設者であるDenis Fadeev（デニス・ファジェーエフ）氏は、AiBの雇用代行業者（EOR：Employer of Record）との雇用契約における競業避止条項により、AiBから独立してIgnite CLIにおける勤務を続けることができない。Denisが負っている競業避止義務期間は3年に定められている。
* 2023年2月2日　Graceが、解雇手当および解雇合意の交渉においてAiBが秘密保持条項を利用・発動していることについて内部告発をし、AiBが元従業員に対して職場でのいじめ、嫌がらせ、差別を隠すよう要求していることは、[全米労働関係委員会（NLRB）の規則](https://www.nlrb.gov/news-outreach/news-story/board-rules-that-employers-may-not-offer-severance-agreements-requiring)に直接違反していると考えている。 彼女の理解では、雇用契約やコンサルティング契約におけるAiBが課す競業避止義務は、従業員との契約においてカリフォルニア州が管轄権を有するとされているため、法的強制力を有しない。さらに、競業避止義務は違法とされる外国の管轄区域（アルメニアなど）のEORとの契約でも使用されている。Graceは、AiBが一見強制力のない制限条項を設けていることを批判し、AiBがオープンソースとその原則に取り組んでいないことを疑問視している。
* Graceは、Denisへの一般社会の支援を生み出すために、意識向上への取り組みとコミュニティ主導の署名活動を組織している。#FreeDenisの目的は、AiBからDenisがIgnite CLIをフォークすることを許可する免除を受けることである。 彼女は、Denis Fadeev氏が（守秘義務契約や秘密保持契約によって）自分自身を擁護することに脅かされ、自分が作ったオープンソースプロジェクトに取り組み続けることができないのは不当だと考えている。
* 2月23日　Denis Fadeev氏が「Ignite CLIのコミュニティフォークに取り組むには、私の雇用契約にある競業避止義務を免除してもらう必要がありました。私は事実上、私が作成し設計したプロジェクトをフォークする許可を求めているから、コミュニティの多くは私のジレンマに戸惑ったかもしれません。私が免除を求めたのは、#fossソフトウェアのフォークを禁止するために、競合禁止条項を効果的に行使することができるからではありません。私は自分の精神衛生のために免除を求めたのです」と[ツイート](https://twitter.com/fadeev/status/1628689276870303748?s=20)
* 2月24日　Graceは[Spellshape提案を撤回し](https://forum.cosmos.network/t/withdrawn-funding-the-spellshape-developer-tooling/9794)、CLIをフォークするのではなく、新しい技術的な方向性を追求すると明言
* 2023年3月23日　AiBは、Grace Yu氏のコンサルティング契約における信用毀損禁止規定違反の疑いで、Grace Yu氏に対して連邦訴訟を提起しました。AiBは、Graceが、競合するIgnite CLIのフォークを宣伝する目的で、Jacob Gadikian（ジェイコブ・ガディキアン）氏、Jack Zampolin（ジャック・ザンポリン）氏、Zaki Manian（ザキ・マニアン）氏、The Corporati0nとともにAiBを中傷する社会的陰謀を行ったと主張している。
* 2023年3月24日　[AiBはTwitterで](https://twitter.com/Allinbits_inc/status/1639410529943920640?s=20)「競合する当社製品のフォークを宣伝しながら、故意に執拗にAiBを中傷する虚偽の発言をし、その営業権を不当に譲渡しようとしたAiB契約社員」のGraceを提訴することを発表した。
* AiBの嘆願書にはGraceの名前を挙げているが、Cosmosの多数の有名な個人や団体に言及し、これは「代理戦争」か、今後起こりえるさらなる名誉毀損・信用毀損訴訟を示唆している。追加の人物や当事者が呼び出され、弁論に組み込まれる方法は、Graceが信用毀損禁止契約に違反したというAiBの主張を支持することに何の関連性もない。
* 嘆願書には、複数の虚偽の説明と不正確な情報が含まれている。特に、Graceが#FreeDenisを社会的に操作して、Ignite CLIと競合するフォークへの応援を生み出したと主張する点がある。これは虚偽である。また、AiBを中傷するための広大な社会的陰謀を示唆する点もある。これも虚偽である。Jae KwonとAiBに対する一般的な不評はまさに分散型であり、GraceがAiBやCosmosで働くよりも前のことである。
* 2023年4月2日　Denis Fadeev氏がAiBからIgnite CLIをフォークするための簡単な免除をついに受ける。
* 2023年4月3日　Grace Yu氏が書類送検される。